

2025 年度

東京都立大学大学院

法学政治学研究科（博士後期課程）

「東京グローバルパートナー奨学金プログラム」

外国人留学生特別選抜

学生募集要項

〈10月入学〉

東京都立大学大学院

法学政治学研究科

法学政治学専攻

序

東京都設立の公立大学法人が運営する東京都立大学の大学院において、東京グローバルパートナー奨学金プログラム外国人留学生特別選抜により、優秀な留学生を募集します。本特別選抜により入学を許可された留学生に対しては、学業・研究に専念できるよう、授業料等不徴収や奨学金給付等の生活支援を実施します。なお、本事業は 2025 年度東京都歳入歳出予算が 2025 年 3 月 31 日までに成立することを前提としております。

1 募集人員

1 名（刑法）

2 出願資格

以下の各号の要件を全て満たす者とします。

なお、出願する場合は、あらかじめ本研究科からの出願許可を得なければなりません。出願を希望する場合は、ご自身で出願資格を満たしているか確認した後、2025 年 3 月 7 日（金）17 時までに法学部教務係のメールアドレス（hougaku-kyoumu@jmj.tmu.ac.jp）に申し出てください。

(1) 博士後期課程については、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者（見込みの者を含む）。又は、研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において 24 歳に達している者。

(2) 次のアからウのいずれかに該当する者

ア 出願時において、アジア諸地域^(注1)又は東京都の姉妹友好都市等^(注2)に、主たるキャンパス、研究所、事務所等が所在する大学等研究機関、政府機関若しくは地方行政機関（以下「機関」という。）若しくは企業等に在籍する者又は機関の教育課程を卒業若しくは修了後 1 年以内の者

イ 出願時において、別紙の協定校リスト^(注3)に記載の協定校に在籍する者又は協定校の課程を卒業若しくは修了後 1 年以内の者

ウ 出願時において、出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号。以下「入

管難民法」という。) 別表第一の四に定める留学の在留資格により日本国内大学の修士課程(本学の博士前期課程に相当する課程)に在籍する者

- (3) 機関、協定校及び日本国内大学の課程に在籍する者にあつては、出願時において在籍する課程の学業成績、それ以外の者にあつては、最終学歴の学業成績が、以下の換算表及び計算式により算出した値が 2.30 以上かつ奨学金支給期間中に在籍する課程においてもこれを維持する見込みがある者

<換算表>

区分	成績評価				
		優	良	可	不可
4段階評価		A	B	C	F
4段階評価		100~80点	79~70点	69~60点	59点~
5段階評価	S	A	B	C	F
5段階評価	A	B	C	D	F
5段階評価	100~90点	89~80点	79~70点	69~60点	59点~
評価ポイント	3	3	2	1	0

<計算式>

{(「評価ポイント3の単位数」×3) + (「評価ポイント2の単位数」×2) + (「評価ポイント1の単位数」×1) + (「評価ポイント0の単位数」×0)} ÷ (総登録単位数)}

- 履修した授業について単位制をとらない場合は、単位数を科目数に置き換えて算出すること。
- 編入学している場合は、編入学後の単位数を対象とすること。ただし、編入学前の成績評価(現大学の直前に在籍していた学校における成績)についても同様に学業成績係数を算出すること。
- 上表の成績評価にない評価(例えば、「認定」、「合格」など)は対象としないこと。

○ 学業成績係数に端数が出る場合は、小数点第3位以下を切り捨てること。

(4) 日本語又は英語の能力を有する者として、次のいずれかの条件を満たす者

ア 本学の博士前期課程及び博士後期課程への入学時点で日本語能力試験（JLPT）のレベルN2以上に合格している者

イ 日本の大学院修士課程、博士前期課程若しくは博士後期課程への入学資格を満たす教育課程を、日本語を主要言語として修了した者又は見込みの者

ウ 受入れを行う研究科において、ア又はイ相当の日本語能力を有していると認められた者

エ 本学の博士前期課程及び博士後期課程への入学時点で、英語におけるヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）のB2相当以上の資格又は検定試験のスコアを有している者

オ 日本の大学院修士課程、博士前期課程若しくは博士後期課程への入学資格を満たす教育課程を英語を主要言語として修了した者又は見込みの者

カ 受入れを行う各研究科において、エ又はオ相当の英語能力を有していると認められた者

※法学政治学研究科法学政治学専攻の出願においては、(4)のア～ウのいずれかを満たしていること。

(5) 課程修了までに、基本的な日本語の理解や日常会話の理解が可能な水準まで習得を目指す意欲がある者

(6) 課程修了後（博士前期課程の修了後に日本又は海外の大学等の博士後期課程への進学を希望する場合はその修了後）、次のいずれかに就職する意志がある者。

ア 東京に本社又は支社がある企業（勤務地は日本国内外を問わない。）

イ 日本又は海外の大学等研究機関

ウ 日本若しくは海外の政府機関又は地方行政機関（これに準ずる公的機関を含む。）

(7) 課程修了後、留学により習得した知識や技術を活用し、東京ひいては世界の発展に対して貢献するとともに、高度知日派人材ネットワークの形成に協力し、東京と諸

外国若しくは地域との相互理解又は友好親善関係の推進に寄与する意志がある者

(8) 渡日前に在外公館等で留学の査証を新規取得し、新規に取得した留学の在留資格で入国すること。ただし、「出願資格」第2号アまたはイに該当し合格時に「留学」の在留資格で日本に在留している者及び「出願資格」第2号ウに該当する者を除く。なお、本事業に応募した者が、例外的に、合格時に「留学」以外の在留資格で日本に在留していた場合は、奨学金支給開始予定月の前月末日までに在留資格を「留学」に変更する必要がある。

(9) 心身ともに大学における学業に支障がない者

(10) 次のいずれにも該当しない者。ただし、合格後に次のアからエのいずれかに該当することが判明した場合は、入学後、奨学金等の支援を原則として実施しない。

ア 出願時に日本国籍を有する者、出入国管理に関する特別永住者、入管難民法による永住の許可を受けている者

イ 現役軍人又は軍属の資格を有する者

ウ 入学時に、他機関から奨学金、研究費等を受給する者

エ 博士前期課程にあつては、博士前期課程の教育を、博士後期課程にあつては、博士後期課程の教育を過去に日本政府奨学金留学生として、本学又は国内他大学で受けたことがある者

(注1)

アジア諸地域 次の東アジア、東南アジア及び南アジアの国及び地域をいう。

インド、インドネシア共和国、カンボジア王国、シンガポール共和国、スリランカ民主社会主義共和国、タイ王国、大韓民国、中華人民共和国、ネパール連邦民主共和国、パキスタン・イスラム共和国、バングラデシュ人民共和国、東ティモール民主共和国、フィリピン共和国、ブータン王国、ブルネイ・ダルサラーム国、ベトナム社会主義共和国、マレーシア、ミャンマー連邦共和国、モルディブ共和国、モンゴル国、ラオス人民民主共和国、台湾

(注2)

東京都の姉妹友好都市等 次の東京都の姉妹友好都市、アジア大都市ネットワーク 21 会員都市、その他東京都が都市外交を展開する海外主要都市をいう。

<姉妹友好都市>

ニューヨーク市、北京市、パリ市、ニュー・サウス・ウェールズ州、ソウル特別市、ジャカルタ特別市、サンパウロ州、カイロ県、モスクワ市、ベルリン市、ローマ市、ロンドン市

<アジア大都市ネットワーク 21 会員都市>

バンコク都、デリー準州、ハノイ市、ジャカルタ特別市（首都特別州）、クアラルンプール、マニラ市、ソウル特別市、シンガポール共和国、台北市、トムスク州、ウランバートル市、ヤンゴン市

(注3)

在籍又は課程を卒業若しくは修了した大学が協定校リストに無い場合、最新の協定校情報について出願書類の提出先に事前に問い合わせること。

3 出願

(1) 出願期間 2025年4月1日(火)～2025年4月4日(金)【必着・受付は郵送のみ】

封筒の表に「法学政治学研究科 東京グローバルパートナー奨学金プログラム 出願書類 在中」と朱書きして、簡易書留で送付してください。

(2) 出願書類提出先

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1
東京都立大学管理部文系学務課法学部教務係

(3) 提出書類

	備考
ア 入学願書・受験票・写真票・連絡用宛名用紙(様式1-1・1-2)	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の用紙により、日本語で作成してください。(裏面も記入欄あり) ・写真(縦4cm×横3cm)は、出願前3か月以内に撮影した正面・無帽、上半身のものを指定欄に貼付してください。 ・入学願書の研究項目欄には、研究を希望する(または関心のある)研究テーマを記入してください。 ・連絡用宛名用紙には、郵便番号・住所・電話番号・氏名を明記してください。(入学手続書類等の諸事項について連絡・通知が必要となった場合に使用します。郵便物が確実に届く住所を明記してください。また、出願後に住所の変更があった場合、速やかに法学部教務係大学院担当に届け出るとともに、郵便局で郵便物転送のための手続を行ってください。)
イ 博士前期課程(修士課程)修了証明書又は修了(見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身(所属先)大学の学長が作成したものを提出してください。 ・最終学歴の証明書を提出してください。 ・コピー不可。ただし証明書原本を入手できない場合は、2025年3月7日(金)までに法学部教務係大学院担当まで申し出てください。 ・外国の学校又は機関等が作成し、英語、日本語以外の言語で発行されたものは、英語又は日本語訳を添付してください。
ウ 申請書(様式2)	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科の用紙により日本語で作成してください。
エ 研究計画書	<ul style="list-style-type: none"> ・2,000字～4000字程度で作成すること。(A4判) ・日本語で作成してください。
オ 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身(所属先)大学の学長が作成したものを提出してください。・コピー不可。ただし証明書原本を入手できない場合は、2025年3月7日(金)までに法学部教務係大学院担当まで申し出てください。 ・外国の学校又は機関等が作成し、英語、日本語以外の言語で発行されたものは、英語又は日本語訳を添付してください。
カ 日本語の能力を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー不可。第三者機関の行う日本語検定試験(JLPT、J.TEST等)の成績証明書を提出してください。
キ 将来のキャリアプランと東京都立大学および東京都への貢献について(様式3)	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の用紙により日本語で作成してください。
ク 誓約書(様式4)	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の用紙により日本語で作成してください。

ケ 住宅紹介調書（様式5）	・本研究科所定の用紙により日本語で作成してください。
コ 健康診断書（様式6）	・コピー不可。本研究科所定の用紙により作成してください。 ※様式6の項目が含まれていれば、別様式での作成も可能です。
サ パスポートの写し	・表紙及び氏名と国籍が分かるページの写しを提出してください。
シ 証明書用顔写真（2枚）	・写真（縦4cm×横3cm）は、出願前3か月以内に撮影した正面・無帽、上半身のものを提出してください。
ス 返信用封筒	・長形3号（23.5cm×12.0cm）の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記の上、620円分の切手（110円＋速達300円＋特定記録210円※郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼付してください。 ・海外在住の方で、日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券（International Reply Coupon）を4枚同封してください。

4 入学者選考方法

(1) 第1次選抜

第1次選抜は提出書類について選考を行います。

＊第1次選抜の結果は郵送にて通知します。結果通知が2025年4月23日（水）までに手元に届かない場合は、法学部教務係大学院担当へお問い合わせください。なお、第1次選抜の合格者については、第2次選抜の受験票を同封します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して、口頭試問を行います。

実施期日 2025年5月1日（木）から同年2025年5月23日（金）の間で本研究科が指定する日

試験場 東京都立大学南大沢キャンパスまたは本研究科が指定する場所
（試験時間等の詳細は追って通知する）

(3) 合格発表

第2次選抜の合格者には、2025年6月25日（水）に合格通知及び入学手続き書類を発送します。

5 入学手続き

入学手続きの詳細については、合格者に別途ご連絡します。

6 入学時期

2025年10月1日(水)

7 入学者への支援

出願者からは入学考査料を不徴収とします。

また、入学手続きが完了した者に対して、以下の支援を行います。

(1) 入学料

不徴収とします。

(2) 授業料

博士後期課程入学者はその標準修業年限（3年間）の授業料を不徴収とします。

(3) 奨学金

月額15万円の奨学金を給付します。給付期間は、2025年10月から、博士後期課程入学者はその標準修業年限（3年間）の間とします。

(4) 渡航費

留学生の居住地最寄りの国際空港から成田空港又は羽田空港までの片道航空券（エコノミークラス）を支給します。また、留学生が学位を取得し帰国する際には、成田空港又は羽田空港から留学生居住地最寄りの国際空港までの片道航空券（エコノミークラス）を支給します。なお、成田空港又は羽田空港から各キャンパスまで及び各キャンパスから成田空港又は羽田空港までの交通費は学生負担とします。

※標準修業年限を超えて学位を取得した場合、退学（標準修業年限内に課程修了に必要な単位を取得し退学する場合を除く。）した場合及び奨学金支給期間終了後、引き続き日本に滞在し一時帰国する場合等に伴う帰国の運賃は給付しません。

(5) 住宅

希望者に対しては、協力会社が住居紹介・契約手続きの支援を行います。住宅紹介調書は希望の有無に関わらず、全出願者、提出が必要となります。

※賃料、食費等は自己負担です。

※国際学生宿舎は単身者用のみになります。家族用の物件の紹介はできません。また、家族を呼び寄せる場合、呼び寄せのための手続きはご自身で行う必要があります。

※住居紹介は、希望する条件に一致する住居を紹介することをお約束するものではありませんのでご注意ください。

(6) 留意事項

奨学金は入学月から支給が開始されますが、ビザ手続き等で入国が一月以上遅れた場合、奨学金は入国月から支給対象となり、前月分までの奨学金が遡及して支給されることはありません。また、口座登録完了時期等により支給が遅延する場合があります。

次の場合には奨学金等の支援を原則として打ち切ります。

- ・申請書類に虚偽の記載があることが判明したとき。
- ・学長への誓約事項に違反したとき。
- ・本学において、退学等の懲戒処分を受けたとき、又は除籍になったとき。
- ・学業成績等不良や休学等により標準修業年限内での修了が不可能であることが確定したとき。
- ・本学を退学（標準修業年限内に課程修了に必要な単位を取得し、退学する場合を除く。）したとき、又は他の大学院に転学したとき。
- ・入管難民法別表第一の四に定める留学の在留資格を喪失したとき、又は他の在留資格に変更したとき。
- ・他の奨学金等の経済的支援制度に申請したとき。ただし、本事業の支援内容と重複のない研究費等への申請及び、課程修了後に受給を開始する奨学金等への申請についてはこの限りでない。
- ・健康上の理由により、留学を継続し難いと認められるとき。
- ・「出願資格」第10号アからエに該当することが判明したとき。

8 帰国後の責務について

留学生は、留学期間終了後、留学により習得した知識や技術を活用し、東京ひいては世界の発展に対して貢献するとともに、高度知日派人材ネットワークの形成に協力し、東京と諸外国・地域との相互理解・友好親善関係の推進に寄与するよう努めなければなりません。

《連絡先》

法学政治学研究科法学政治学専攻の受験について、問合せならびに必要な連絡は、下記までお寄せください。

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

東京都立大学管理部 文系学務課 法学部教務係（大学院担当）

Tel +81-42-677-1111 内線（ext.）1515

東京都立大学国際交流協定校一覧
List of the International Partner Universities
(2024.11.30時点 / As of Nov. 30, 2024)

地域	国・地域	大学等名(和)	大学等名(英)	参考			
				協定種別	部署名	協定締結部署(都立大)	備考
アジア Asia	インド India	インド工科大学カラグプル校	Indian Institute of Technology Kharagpur	全学			
		インド工科大学ガンディナガル校	Indian Institute of Technology Gandhinagar	部局間		理	
ヘムベイ・ナンダン・パフグナ・ガーウォール大学		Hemvati Nandan Bahuguna Garhwal University	部局間	物理学研究科	健康福祉		
ネパール Nepal	ミッドウェスタン大学	Mid-Western University	部局間	理工学部	理		
	トリブヴァン大学	Tribhuvan University, College of Science, The Natural History Museum of Nepal	部局間	自然史博物館	理		
バングラデシュ Bangladesh	バングラデシュ健康専門職インスティテュート	Bangladesh Health Professional Institute (BHPI)	部局間		健康福祉		
スリランカ Sri Lanka	ペラデニヤ大学	University of Peradeniya	部局間		健康福祉		
ミャンマー Myanmar	ミエック大学	Myeik University	部局間		都市環境		
	パテイン大学	Patheingyi University	部局間	動物学	都市環境		
	ダウェイ大学	Dawei University	部局間		理		
タイ Thailand	タマサート大学	Thammasat University	全学				
	マヒドン大学	Mahidol University	全学				
	チュラロンコン大学	Chulalongkorn University	部局間	石油・石油化学研究科	理		
			部局間	建築学部	都市環境		
	キングモンクット工科大学トンブリー校	King Mongkut's University of Technology Thonburi	全学				
	カセサート大学	Kasetsart University	部局間	建築学部	都市環境		
	タイ国立科学博物館	National Science Museum, Thailand	部局間		理		
	チェンマイ大学	Chiang Mai University	部局間	医療科学部	健康福祉		
	シーナカリンウィロート大学	Srinakharinwirot University	部局間	理学療法学部	健康福祉		
	シリパコン大学	Silpakorn University	部局間	建築学部	都市環境		
ブラパー大学	Burapha University	部局間	情報学部	システムデザイン学部			
マレーシア Malaysia	マレーシア工科大学	Universiti Teknologi Malaysia	全学				
	マラヤ大学	University of Malaya	部局間	コンピュータ科学・情報技術学部	システムデザイン		
	マレーシア国民大学	Universiti Kebangsaan Malaysia	全学				
	マレーシアプトラ大学	Universiti Putra Malaysia	全学				
シンガポール Singapore	シンガポール国立大学	National University of Singapore	部局間	デザイン環境学部	都市環境		
	シンガポール科学技術研究庁	Agency for Science, Technology and Research	全学	バイオ情報研究所			
	シンガポール工科大学	Singapore Institute of Technology	部局間		都市環境		
インドネシア Indonesia	インドネシア大学	University of Indonesia	部局間	職業教育プログラム	健康福祉		
	ピナス大学	BINUS University	全学				
	アンダラス大学	Andalas University	部局間	理	理		
	スラバヤ電子工科大学	Electronics Engineering Polytechnic Institute of Surabaya	部局間		システムデザイン		
	エサウングル大学	University of Esa Unggul	部局間	理学療法学部	健康福祉		
	スカルタポリテクニク	Polytechnic Health Ministry of Surakarta	部局間		健康福祉		
	ガジャマダ大学	Universitas Gadjah Mada	部局間	森林学部	都市環境		
	パダン州立大学	Universitas Negeri Padang	部局間	理	理		
	スマラン・ポリテクニク	Semarang State Polytechnic	部局間		システムデザイン		
	スルタン・アグン・テルタヤサ大学	Sultan Ageng Tirtayasa University	部局間		システムデザイン		
ハサヌディン大学	Hasanuddin University	部局間	工学部	都市環境			
フィリピン Philippines	セント・ラサール大学	University of St. La Salle	全学				
	マニラ観測所	Manila Observatory	部局間		都市環境学部		
	フィリピン大学ロス・バニョス校	University Of The Philippines LOS BAÑOS	部局間		都市環境		
	フィリピン大学ディリマン校	University of the Philippines Diliman	部局間	科学技術学部	都市環境		
	アンヘルズ大学	Angeles University Foundation	部局間	医療技術学部	健康福祉		
	フィリピン大学マニラ校	University of the Philippines Manila	部局間	全国医療専門職指導者訓練センター及び医療技	健康福祉		
	聖トマス大学	University of Santo Tomas	部局間		理		
韓国 Korea	ソウル市立大学校	University of Seoul	部局間	都市行政学科	都市環境		
	金烏工科大学校	Kumoh National Institute of Technology	全学				
	中央大学校	Chung-Ang University	全学				
	仁川大学校	Incheon National University	全学				
	国立韓京大学校	Hankyong National University	部局間	大学院及び工科大学	都市環境		
モンゴル Mongolia	モンゴル国立大学	National University of Mongolia	部局間	工学・応用科学部	システムデザイン		
			部局間	情報工学部	システムデザイン		
	水利大学	Thuyloi University	全学				
	フエ大学	Hue University	全学				
	ベトナム科学技術院	Vietnam Academy of Science and Technology (VAST)	部局間	生態学生物資源研究所	理		

東京都立大学国際交流協定校一覧
List of the International Partner Universities
(2024.11.30時点 / As of Nov. 30, 2024)

地域	国・地域	大学等名(和)	大学等名(英)	協定種別	部署名	協定締結部署(都立大)	備考	
ベトナム Vietnam	ベトナム Vietnam	ホーチミン医科薬科大学	University of Medicine and Pharmacy at Ho Chi Minh city	部局間	看護・医療技術学部	健康福祉		
		ズイタン大学	Duy Tan University	部局間	健康科学・薬学・生物工学研究所	理		
		ベトナム国家大学ホーチミン市校工科大学	Ho Chi Minh City University of Technology, Vietnam National University	部局間	応用科学部	システムデザイン		
		ハノイ工業大学	Hanoi University of Industry	部局間	外国語学部	人文社会		
		ハノイ科学技術大学	University of Science and Technology of Hanoi	部局間	宇宙科学応用学科	都市環境		
	テイグエン大学	Tay Nguyen University	部局間		理			
	中国 China	中国 China	上海交通大学	Shanghai Jiaotong University	部局間	岩土力学・工程研究所	都市環境	
			東北大学	Northeastern University	全学			
			中国科学院長春応用化学研究所	Chinese Academy of Sciences Changchun Institute of Applied Chemistry	部局間		理	
			中国科学院青岛生物エネルギー・生物プロセス技術研究所応用エネルギー技術センター	Chinese Academy of Sciences, Applied Energy Technology Center, Qingdao Institute of Bioenergy	部局間		都市環境	
			香港城市大学	City University of Hong Kong	全学	人文社会科学院		
			首都師範大学	Capital Normal University	全学			
			吉林大学	Jilin University	全学			
			華南理工大学	South China University of Technology	全学			
			華東政法大学	East China University of Political Science and Law	全学			
			上海視覚芸術学院	Shanghai Institute of Visual Art	部局間	設計学院	都市環境	
			華中科技大学	Huazhong University of Science and Technology	部局間	化学と化工学院	都市環境	
			中国地質大学自動化学院	China University of Geosciences, School of Automation	部局間		システムデザイン	
			ラオス Laos	ラオス国立大学	National University of Laos	部局間	国際交流課	理
	台湾 Taiwan	台湾 Taiwan	国立暨南国際大学	National Chi Nan University	部局間	科学技術学院	システムデザイン	
			国立台湾師範大学	National Taiwan Normal University	全学			
			国立清華大学	National Tsing Hua University	全学			
			国立台湾科技大学	National Taiwan University of Science and Technology	部局間	管理	システムデザイン	
					部局間	電子情報工学部門	システムデザイン	
			国立成功大学	National Cheng Kung University	部局間	生物化学・バイオテクノロジー学部	理	
			国立東華大学	National Dong Hwa University	全学			
			国立中山大学	National Sun Yat-sen University	部局間	工学院	システムデザイン	
			国立台北護理健康大学	National Taipei University of Nursing and Health Sciences	部局間		健康福祉	
			国立中央大学	National Central University	部局間	電子情報工学部・研究科	システムデザイン	
台湾農業試験所			Taiwan Agricultural Research Institute	部局間	応用動物分野	理		
国立彰化師範大学			National Changhua University	部局間	理学府生物学系	理		
高雄医学大学			Kaohsiung Medical University	部局間	生命科学院	理		
長庚大学	Chang Gung University	部局間	医学院	健康福祉				
中近東 Middle East	トルコ Turkey	ザバンテ大学	Sabancı University	全学				
		エーグ大学	Ege University	部局間	太陽エネルギー研究所	都市環境		
アフリカ Africa	エジプト Egypt	エジプト日本科学技術大学	Egypt-Japan University of Science and Technology	部局間		国際センター		
	ナミビア Namibia	ナミビア科学技術大学	Namibia Institute of Space Technology	部局間	工学部ナミビア宇宙技術研究所	システムデザイン		
オセアニア Oceania	オーストラリア Australia	マクローリー大学	Macquarie University	全学				
		ロイヤルメルボルン工科大学	Royal Melbourne Institute of Technology	全学				
		エディス・コウワン大学	Edith Cowan University	全学				
		ウーロンゴン大学	University of Wollongong	全学				
		ニューカッスル大学	University of Newcastle	全学				
		マードック大学	Murdoch University	部局間	情報工学部	システムデザイン		
		西シドニー大学	Western Sydney University	部局間	ホークスベリー環境研究所	理		
	パラオ Palau	ベラウ国立博物館	Belau National Museum	部局間	自然史部門	理		
	北米 North America	カナダ Canada	ウェスタンオンタリオ大学	University of Western Ontario	全学			
			ニューファンドランドメモリアル大学	Memorial University of Newfoundland	全学			
セント・メアリーズ大学			Saint Mary's University	全学				
レジャイナ大学			University of Regina	全学				
米国 USA		米国 USA	南カリフォルニア大学	University of Southern California	部局間	Viterbi工学研究科	システムデザイン	
			ジョージア工科大学(ジョージア州大学制度評議会)	Georgia Institute of Technology	全学			
			マーレイ州立大学	Murray State University	全学			
			イースタン・ワシントン大学	Eastern Washington University	全学			
			カリフォルニア大学リバーサイド校エクステンション	University of California, Riverside, Extension	全学			
			ウィスコンシン大学グリーンベイ校	University of Wisconsin-Green Bay	全学			
			ボストン大学	Boston University	全学			
			ニューヨーク州立大学オニオンタ校	State University of New York College at Oneonta	全学			
			グアム大学	University of Guam	部局間	自然科学学部	理	
			カリフォルニア州立大学フラトン校	California State University, Fullerton (CSUF)	部局間	自然科学・数学学部	理	
メトロポリタン州立大学デンバー校	Metropolitan State University of Denver	部局間	教養学部	人文社会				
中南米 Central and South America	メキシコ Mexico	ユカタン科学研究センター	Yucatan Center for Scientific Research, A.C.	部局間		システムデザイン		

東京都立大学国際交流協定校一覧
List of the International Partner Universities
(2024.11.30時点 / As of Nov. 30, 2024)

地域	国・地域	大学等名(和)	大学等名(英)	協定種別	部署名	協定締結部署(都立大)	備考	
ヨーロッパ	フィンランド Finland	ユバスキュラ大学	University of Jyväskylä	全学				
	スウェーデン Sweden	リンショーピング大学	Linköping University	部局間	物理学・化学・生物学部門	システムデザイン		
ウメオ大学		Umeå University	全学					
ルレオ工科大学		Luleå University of Technology	部局間	コンピュータ科学・電気・宇宙工学部	システムデザイン			
カロリンスカ研究所		Karolinska Institutet	部局間		健康福祉			
ノルウェー Norway	ザウスエイスタン・ノルウェー大学	University of South-Eastern Norway	全学					
	英国 United Kingdom	高等教育法人キングストン大学	Kingston University Higher Education Corporation	部局間		健康福祉		
		オックスフォードブルックス大学	Oxford Brookes University	全学				
		ロンドン大学アジア・アフリカ学院	School of Oriental and African Studies, University of London	全学				
		バンガー大学	Bangor University	全学				
		ハル大学	University of Hull	全学				
		レスター大学	University of Leicester	全学				
		アバディーン大学	University of Aberdeen	全学				
		ノーサンブリア大学	University of Northumbria at Newcastle	全学				
		キール大学	Keele University	全学				
		ポーツマス大学	University of Portsmouth	全学				
		ロンドン大学シティ・セント・ジョージズ	City St George's, University of London	全学	ベイズビジネススクール			2024年8月1日から統合のため名称変更(旧:ロンドン大学シティ校ベイズビジネススクール)
		西イングランド大学	University of the West of England	全学				
		ベルギー Belgium	ブリュッセル自由大学	Université Libre de Bruxelles	部局間	理・理学研究科	理	
モンス大学	University of Mons	部局間	理学研究科	システムデザイン				
オランダ Netherlands	アイトホーフエン工科大学	Eindhoven University of Technology	部局間		システムデザイン			
	ロッテルダム応用科学大学	Rotterdam University of Applied Sciences	全学					
	アムステルダム応用科学大学	Amsterdam University of Applied Sciences	部局間	保健学部作業療法学科	健康福祉			
ドイツ Germany	ブレーメンレーザ技術応用研究所	BIAS - Bremer Institut für angewandte Strahltechnik	部局間		システムデザイン			
	コブレントス応用科学大学	Koblenz University of Applied Sciences	部局間	ビジネス経営学部				
	バイロイト大学	University of Bayreuth	全学					
	ハノーバー大学	Leibniz University Hannover	全学					
	フレンスブルグ応用科学大学	Hochschule Flensburg University of Applied Sciences	部局間		理			
	ケンプテン応用科学大学	Kempten University of Applied Sciences	部局間	ビジネス経営学部	経済経営			
フランス France	リール大学	University of Lille	全学					
	国際メカトロニクス研究教育機構	International Organization for Research and Education on Mechatronics	全学					
	レンヌ第2大学	Rennes 2 University	全学					
スペイン Spain	アルカラ大学	The University of Alcala	全学					
	ア・コルーニャ大学	University of A Coruña	全学					
	ラスパルマス・デ・グランカナリア大学	University of Las Palmas de Gran Canaria (ULPGC)	部局間	観光と持続可能な開発に関する大学研究所	都市環境科学研究科			
イタリア Italy	ミラノ工科大学	The Politecnico di Milano	全学					
	バシリカータ大学	University of Basilicata	全学					
	ローマ大学サピエンツァ校	Sapienza University of Rome	部局間	物理学科	理			
	IFOM研究所	IFOM, The FIRCO Institute of Molecular Oncology	部局間		理			
	ローマ大学トルヴェルガータ校	The University of Rome "Tor Vergata"	全学					
	エレトラ放射光施設トリエステ	Elettra Sincrotrone Trieste	部局間		理			
オーストリア Austria	ウィーン大学	University of Vienna	全学					
ポーランド Poland	AGH科学技術大学	AGH University of Science and Technology	全学					
	ヴロツワフ大学	University of Wrocław	全学					
	ニコラス・コペルニクス大学	Nicolaus Copernicus University in Toruń	部局間		都市環境			
	ビャウイストク工科大学	Białystok University of Technology	全学					
ハンガリー Hungary	ビエレスコ・ピアバ大学	University of Bielsko-Biala	部局間		システムデザイン			
	オーブダ大学	Óbuda University	部局間		システムデザイン			
	エトヴェシュ・ローランド大学	Eötvös Loránd University	部局間	理学研究科	理			
ブルガリア Bulgaria	ソフィア大学	Sofijski Universitet	部局間	聖クリメント・オフロスキ---スラブ学部	人文社会			
ロシア Russia	トムスク国立大学	Tomsk State University	全学					
リトアニア Lithuania	ヴィリニウス大学	Vilnius University	全学					
ウクライナ Ukraine	クライペダ大学	Klaipėda University	部局間		都市環境			
ウクライナ Ukraine	ウクライナ航空大学	National Aviation University	全学					
クロアチア Croatia	ルジェル・ボスコビッチ研究所	Ruder Bošković Institute	部局間		理			
ジョージア Georgia	イリア国立大学	Ili State University	部局間		人文社会			
	イヴァネ・ジャヴァヒシヴィリ記念トビリシ国立大学	Ivane Javakishvili Tbilisi State University	部局間		人文社会			

2025年度東京都立大学
大学院法学政治学研究科 法学政治学専攻
10月秋季入学願書(博士後期課程)
東京グローバル・パートナー奨学金プログラム外国人留学生特別選抜

2025 Tokyo Metropolitan University
Graduate School of Law and Politics Fall Enrollment (doctor's Course)
Tokyo Global Partner Scholarship Program International Student Special Selection
APPLICATION FORM FOR ADMISSION

受験番号 (※記入しないこと。) Examination No. (*Do not fill in)	
---	--

ふりがな 氏名 Full Name		氏名の英文表記 Name written in the English	男・女 Sex / Male / Female
生年月日 Date of Birth	昭和・平成 年(西暦) 月 日生 (2025年10月1日現在の満年齢 歳) Date of Birth (YY) (MM) (DD) (Age as of October 1, 2025:)		
出身大学 Alma Mater	国立・公立・私立 National / Public / Private 大学 大学院 University Graduate School 昭和・平成・令和 年(西暦) 年) 月 日 修了・修了見込 (YY) (MM) (DD) (completed / expectet completion)	研究科 Graduate Course	専攻 Major
現住所 Current Address	〒 電話番号(携帯) Phone Number (mobile)		様方
連絡先 Contact	上記以外で、本人と速やかに連絡がとれる電話番号 Please provide a phone number by which they can be easily contacted. 電話番号(携帯) Phone Number (mobile)	(呼) (ask for)	様方
研究分野 Field of Study			
希望指導教員 Preferred Supervisor			

(注)1 裏面も記入すること。
(Note 1: Fill out the reverse side as well.)

履 歴 Resume					
Educational History	学	昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	高等学校卒業 High school graduation
		昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	大学入学 University enrollment
	歴	昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
		昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
		昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
		昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
Employment History	職歴	昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
		昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
Research Achievements	研究業績	昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
		昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
		昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
		昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
Qualifications	資格	昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
		昭和・平成・令和	年(西曆 (YY))	年) 月 (MM) (DD)	
修士論文題名 Graduation thesis Title					指導教員 Supervisor
日本学生支援機構 奨学生関係(博士前期課程在籍時の借受状況を記入する。) Japan Student Services Organization Scholarship-related Information (Fill in your pre-doctoral course enrollment loan status.)					
種別 Type	貸与時学校名 School name at time of lending	奨学生番号 Scholarship No.	貸与期間 Lending Period	月額 Monthly Amount	
一種・二種 Type 1 / Type 2			年 月 ~ 年 月 (YY) (MM) - (YY) (MM)	円 yen	
一種・二種 Type 1 / Type 2			年 月 ~ 年 月 (YY) (MM) - (YY) (MM)	円 yen	

2025年度 東京都立大学大学院 法学政治学研究科 法学政治学専攻 (博士後期課程) 東京グローバルパートナー奨学金プログラム 外国人特別選抜 Tokyo Metropolitan University Graduate School of Law and Politics (Doctor's Course) Tokyo Global Partner Scholarship Program 受験票 Examination Admission Card	受験番号() ※記入しないこと。 Examination No. *Do not fill in	
	ふりがな	
	氏名 Full Name	

- * この受験票は、口述試験の際、必ず携行呈示すること。忘れると受験できない。
- * You must have this examination admission card with you at the time of your oral examination. You will not be tested without it.

- * 合格通知書および入学手続き書類を受領の際には、受験票と引き換えになります。
- * Exchange your examination admission card for your written notice of acceptance and enrollment forms.

東京都立大・法学政治学・博後 2025年度 Tokyo Metropolitan University / Law and Politics / Doctor's Course		東京グローバルパートナー奨学金プログラム 外国人特別選抜 Tokyo Global Partner Scholarship Program International Student Special Selection	
写真票 Photo Card			
受験番号() ※記入しないこと。 Examination No. *Do not fill in		写真貼付 ・最近3か月以内に撮影したもの ・縦4cm × 横3cm ATTACH PHOTO HERE ・Photo taken within the past three months ・Height 4cm x Width 3cm	
ふりがな			
氏名 Full Name			

----- 切り取り (以下、記載ください。) -----

連絡用宛名用紙 (2枚共記入のこと)
 ※日本国内の住所を記入すること。

〈住所〉 〒 _____

〈電話番号〉 _____

〈氏名〉 _____

〈住所〉 〒 _____

〈電話番号〉 _____

〈氏名〉 _____

2025“Tokyo Global Partner Scholarship Program” International Student Application Form

2025年度「東京グローバル・パートナー奨学金プログラム」外国人留学生申請書

International Graduate Students (大学院の留学生)

INSTRUCTIONS (記入上の注意)

1. The application should be typed if possible, or neatly handwritten in block letters. (明瞭に記入すること。)
 2. Numbers should be in Arabic numerals. (数字は算用数字を用いること。)
 3. Years should be written using the Anno Domini system. (年号はすべて西暦とすること。)
 4. Proper nouns should be written in full and not abbreviated. (固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。)
- * Personal data entered in this application will only be used for scholarship selection purposes, and contact information such as e-mail addresses will only be used for maintaining human networks after the student returns home and for sending information from the Tokyo Metropolitan Government.)

(本申請書に記載された個人情報については、本奨学金の選考のために使用するほかは、特にE-mail アドレス等の連絡先については、帰国後における関係者のネットワークを作ること及び必要に応じ東京都より各種情報を送信する以外には使用しない。)

	(Sex)
1 Name in full in native language _____ (姓名 (自国語)) (Family name), (First name) (Middle name)	<input type="checkbox"/> Male (男) <input type="checkbox"/> Female (女)
In Roman block capitals _____ (ローマ字) (Family name), (First name) (Middle name)	(Marital Status)
	<input type="checkbox"/> Single (未婚) <input type="checkbox"/> Married (既婚)
2 Nationality _____ (国 籍)	

3 Date of birth (生年月日) _____
 Year (年) Month (月) Day (日) Age (as of October 1, 2025) 年齢 (2025年10月1日現在)

4 Present address and telephone number, facsimile number, e-mail address
 (現住所及び電話、ファックス番号、E-mail アドレス)

Present address (現住所) : _____

Telephone/facsimile number (電話番号/FAX 番号) : _____

E-mail address : _____

写真貼付欄
(縦4cm×横3cm)

・出願前3か月以内に撮影したものに撮影したもの
 ・写真裏面に氏名を記載すること

* If possible, provide an e-mail address which you will maintain prior to, during and after your stay in Japan.
 (可能な限り、渡日前～日本留学中～帰国後にわたり使い続けることが予想される E-mail アドレスを記入すること。)

5 Field of specialization studied in the past (be as detailed and specific as possible.)
 (過去に専攻した専門分野 (できるだけ具体的に詳細に書くこと。))

6 Educational background (学歴)

	Name and Address of School (学校名及び所在地)	Year and Month of Entrance and Graduation (入学及び卒業年月)	Amount of time spent at the School (修学年数)	Diploma or Degree awarded, Major Subject (学位・資格, 専攻科目)
Elementary Education (初等教育) Elementary School (小学校)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	Years (年) and Months (月)	
Secondary Education (中等教育) Lower Secondary School (中学)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	Years (年) and Months (月)	
Upper Secondary School (高校)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	Years (年) and Months (月)	
Higher Education (高等教育) Undergraduate Level (大学)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	Years (年) and Months (月)	
Graduate Level (大学院)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	Years (年) and Months (月)	
Total years of schooling given above (以上を通算した全学校教育修学年数) as of October, 1,2025 (2025年10月1日現在)			Years (年)	

* If the blank spaces above are not sufficient for the information required, please attach a separate sheet.

((注) 上欄に書ききれない場合には, 適当な別紙に記入して添付すること。)

7 State the titles or subjects of books and papers (including graduation thesis authored by the applicant), if any, with the name and address of the publisher and the date of publication.

(著書, 論文 (卒業論文を含む。))があればその題名, 出版社名, 出版年月日, 出版場所を記すこと。)

* Please attach abstracts of those papers to this application.

((注) 論文の概要を添付のこと。)

8 Employment Record: Begin with the most recent employment, if applicable. (職歴)

Name and address of organization (勤務先及び所在地)	Period of employment (勤務期間)	Position (役職名)	Type of work (職務内容)
	From To		
	From To		

9 Japanese language proficiency: Evaluate your level and insert an X where appropriate in the following blank space.

(日本語能力を自己評価のうえ、該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Fair (可)	Poor (不可)
Reading (読む能力)				
Writing (書く能力)				
Speaking (話す能力)				

10 Foreign language proficiency: Evaluate your level and insert an X where appropriate in the following blank space.

(外国語能力を自己評価のうえ、該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Fair (可)	Poor (不可)
English (英語)				
French (仏語)				
German (独語)				
Spanish (西語)				

11 Person to be notified in applicant's home country in case of emergency:

(緊急の際の母国の連絡先)

i) Name in full:

(氏名) _____

ii) Address: with telephone number, facsimile number, e-mail address

(住所：電話番号、ファックス番号及びE-mailアドレスを記入のこと。)

Present address (現住所) : _____

Telephone/Facsimile number (電話番号/FAX番号) : _____

E-mail address: _____

iii) Occupation:

(職業) _____

iv) Relationship:

(本人との関係) _____

I understand and accept all guidelines of the 2025 “Tokyo Global Partner Scholarship Program”, and hereby apply for this program.

(私は 2025 年度「東京グローバル・パートナー」外国人留学生募集要項に記載されている事項をすべて了解して申請します)

Date of application:

(申請年月日)

Applicant's signature:

(申請者署名)

Applicant's name

(in Roman block capitals):

(申請者氏名)

**Future Career Plans and Future Contribution to
Tokyo Metropolitan University and Tokyo Metropolitan Government**
将来のキャリアプランと東京都立大学及び東京都への貢献について

Please describe, in either Japanese, your future career plans following the completion of your studies at Tokyo Metropolitan University. In particular, please provide company names and other relevant details of any desired places of employment. If you require more space, feel free to use additional sheets of paper.

In addition, as the recipient of the scholarship by “Tokyo Global Partner Scholarship,” the student is expected to cooperate in the formation of human network of Japan experts and contribute to promoting the strength of mutual understanding/friendship between Tokyo and foreign countries and regions. From that perspective, please concretely describe either in English or Japanese, how you are going to build a cooperative tie with both Tokyo Metropolitan University and Tokyo Metropolitan Government, and how you are going to contribute to us while you are in Japan and after your graduation.

本研究科修了後の、将来のキャリアプランについて、日本語で書いてください。特に希望する就職先がある場合は、その企業名等も書いてください。

また、東京グローバルパートナー奨学金プログラムによる奨学金の受給者は、高度知日派人材ネットワークの形成に協力し東京と諸外国・地域との相互理解・友好親善関係の推進に寄与することが求められています。その点を踏まえ、本学在学中及び課程修了後に、あなたがどのように東京都立大学や東京都と関係性を構築し、貢献するかを具体的に書いてください。本様式に書ききれない場合には、適宜用紙を追加してください。

Signature / 署名 : _____

Name (in block capitals) / 氏名 : _____

Written Pledge (誓約書)

東京都立大学学長 殿

To: The President of Tokyo Metropolitan University

- 1 In the event that I am selected to study at Tokyo Metropolitan University as an international student recipient of the “Tokyo Global Partner Scholarship”, I promise to observe the following rules and regulations: (私は、「東京グローバルパートナー奨学金プログラム」の適用を受ける、東京都立大学の留学生として入学を許可された場合は、次の事項を守ることを誓約します。)
- (1) I shall devote myself to academic studies and research in order to complete my master’s or doctoral program. (修士又は博士の学位を取得するため、学業及び研究に専念すること。)
 - (2) I shall refrain from violating the laws and regulations of Japan. (日本の法令等に違反しないこと。)
 - (3) I shall strictly obey the ordinances of the Tokyo Metropolitan Government and the rules and regulations of Tokyo Metropolitan University. (東京都の条例等及び東京都立大学の規則等に忠実に従うこと。)
 - (4) I shall not commit any act that may damage the reputation of or be considered dishonorable for a scholarship student under “the Tokyo Global Partner Scholarship.” (「東京グローバルパートナー奨学金プログラム」の適用を受ける学生としての信用を傷つけ、又は不名誉となるような行為をしない。)
 - (5) I shall, with responsibility, pay all the debts I incurred while I was in Japan. (日本において債務を負った場合は、自己の責任において弁済すること。)
 - (6) I shall work towards obtaining employment in line with the career plan I submitted to the university. (大学に提出したキャリアプランに沿った就職を目指し、活動すること。)
 - (7) I shall serve as a bridge between foreign countries/regions and Tokyo by assisting in the creation of human networks. In addition, after the completion of my master’s or doctoral program, I shall respond earnestly to requests made by the Tokyo Metropolitan Government and Tokyo Metropolitan University. As the recipient of the scholarship, I shall agree to contribute to PR activities, including publishing personal information. (東京と諸外国・地域の橋渡し役として、人的ネットワークの形成に協力すること。博士前期課程又は博士後期課程修了後も、東京都や東京都立大学からの協力要請に誠実に対応すること。個人情報の公開を含めた本事業の情報発信に協力すること。)
 - (8) As a recipient of the “Tokyo Global Partner Scholarship,” I shall report the results to the President every fiscal year. (「東京グローバルパートナー奨学金プログラム」の適用を受けるにあたり、毎年度東京都立大学学長に対して成果報告を行うこと。)
 - (9) I shall provide proof of enrollment by the designated date of each month to Tokyo Metropolitan University. (東京都立大学に対して、毎月定められた期日までに在籍証明を行うこと。)
 - (10) As a recipient of the “Tokyo Global Partner Scholarship,” I shall not apply for other scholarships or research funds provided by other institutions during my master’s or doctoral course, except those for which do not overlap with the support provided by this program such as research funds, or scholarships that the student will begin to receive after completing the course under this program. (「東京グローバルパートナー奨学金プログラム」の適用を受けるに当たり、博士前期課程又は後期課程在学中に受給する他の経済的支援制度に申請しないこと。ただし、本事業の支援内容と重複のない研究費等への申請及び、課程修了後に受給を開始する奨学金等への申請についてはこの限りではない。)
- 2 I shall comply with Tokyo Metropolitan University’s decision to terminate the support by “Tokyo Global Partner Scholarship” in case
- (i) I violate any of the above items;
 - (ii) any false statement is discovered in the documents I submitted;
 - (iii) I am subject to a disciplinary action such as withdrawal;
 - (iv) I am expelled;
 - (v) I leave the university, for instance, to transfer to another graduate school;
 - (vi) it is expected that I will not complete my master’s or doctoral course within the prescribed years of study by the time of completion of the program due to lack of academic achievement or leave from school;
 - (vii) I lose the eligibility for or change to another status from the status of residence as a “Student”;
 - (viii) it becomes clear that the continuance of my study abroad is no longer possible due to my health conditions.
- (入学後、(1)上記事項に違反した場合、(2)提出書類の記載事項に虚偽が発見された場合、(3)本学において退学等の懲戒処分を受けた場合、(4)本学を除籍になった場合、(5)他の大学院への転学等本学を退学した場合、(6)学業成績不良や休学等により標準修業年限内での

博士前期課程又は後期課程修了の見込みがないと判断された場合、(7)出入国管理及び難民認定法（昭和二十六年政令第三百十九号）別表第一の四に定める「留学」の在留資格を喪失したとき又は他の在留資格に変更した場合、(8)健康上の理由により、留学を継続し難いと認められる場合には、「東京グローバルパートナー奨学金プログラム」の適用による支援が打ち切られることをあらかじめ了承します。）

年 月 日

(YY) (MM) (DD)

Applicant's signature: _____

(申請者署名)

Applicant's name in block capitals: _____

(申請者氏名)

Housing Inquiry (住宅紹介調書)

Personal details

Name (氏名):

Sex(性別): Male(男性) Female(女性)

Nationality (国籍):

Email Address:

■住居手配方法について Housing Arrangements

本学への入学にあたり、渡日をする前から住居の手配が必要となります。住居手配の方法について、以下から希望する項目をいずれかひとつのみ選択してください。

It is necessary to make arrangements for housing before coming to Japan to enroll in TMU. Please select only one of the following options for housing arrangements.

(A)	民間アパートへの入居を希望します。I would like to move into a private apartment.	
(A-1)	サポート企業による住居手配支援を希望します。I would like support companies to help with housing arrangements.	<input type="checkbox"/>
(A-2)	自分自身または研究室が住居を手配します。I or my lab will arrange for housing.	<input type="checkbox"/>
(B)	国際学生宿舎への入居を希望します。I would like to apply to live in the International Student House.	<input type="checkbox"/>

また、以下の注意事項も必ず確認してください。Also, be sure to check the following notes.

■ 注意事項 Notes

(A) 民間アパートへの入居を希望する場合 / For those who wish to live in a private apartment

- 「(A-1)サポート企業による住居手配支援」を選択した場合、サポート企業があなたの住居探しを支援します。ビザ取得等の入国手続きを進める段階で、サポート企業から連絡がありますので、その時点からサポート企業と住居探しを開始してください。また、サポート企業は入国後の契約手続きにも同行します。ただし、あなたの希望に合う部屋を見つけることを約束するわけではありませんので、ご容赦ください。

If you choose the “(A-1) Support Company Assisting with Housing Arrangements” option, the support company will assist you in your housing search. You will be contacted by the support company when you are in the process of obtaining your visa and other immigration procedures, and you can start looking for housing with the support company from that point on. They will also accompany you through the contracting process after you arrive in Japan. Please note, however, that we cannot promise to find you a room that meets your needs.

- 「(A-2)自分自身又は研究室が住居を手配」を選択した場合は、指導教員に相談のうえ住居手配を進めてください。

If you choose “(A-2) Housing arranged by myself or my laboratory,” please consult with your supervisor before making housing arrangements.

- 民間アパートに居住する場合、家賃の他にも費用が発生します。日本の不動産契約に必要な基本的な知

識を以下にまとめていますので、参考にしてください。

When you live in a private apartment, you will incur other costs in addition to rent. Please refer to the following for a basic understanding of what is required for real estate contracts in Japan.

<p>賃料:ちんりょう 部屋を借りる月々の金額。各キャンパス周辺のワンルームの家賃相場は以下のとおり。 南大沢キャンパス:6万円/月 程度 日野キャンパス:6万円/月 程度 荒川キャンパス:7万円/月 程度</p>	<p>Rent Fee: Monthly amount of money to rent a room. The rent prices for studio rooms around each campus are as follows. Minami-Osawa: approx.60,000/month Hino: approx.60,000yen/month Arakawa: approx.70,000yen/month</p>
<p>管理費・共益費:かんりひ/きょうえきひ 建物の維持、管理に必要な費用。部屋によって金額は異なりますが、通常毎月数千円です。</p>	<p>Public maintenance fees Fee for maintenance and administration. The amount varies from room to room, but usually costs a few thousand yen per month.</p>
<p>敷金:しききん 家賃の不払い、明渡し時の修繕費用のために、契約時に家主(大家)に預けておくお金。明渡し時に修繕費用などを差し引いて返還される。家賃の1~2か月分が相場。</p>	<p>Bond: A bond paid to the owner/landlord when the contract is signed for unpaid rent, and/or damages and repairs necessary upon vacancy. The remainder will be refunded. 1-2 months rent is usual.</p>
<p>礼金: れいきん 契約時に、家主(大家)に払う料金。家賃の1~2か月分が相場。返還されません。</p>	<p>Reikin: Fee paid to owner/landlord on signing contract. 1-2 months rent is usual. No refunds will be given.</p>
<p>連帯保証人:れんたいほしょうにん 借りる人が賃料などを支払う支払わないに係わらず、家主(大家)が借りる人の賃料などを請求することができる保証人。賃貸借契約の場合は連帯保証人が一般的。</p>	<p>Guarantor: A guarantor that is necessary regardless of who pays the rent (must sign contract). This must be someone who the owner/landlord can ask to pay the rent on behalf of the tenant if they are unable.</p>
<p>契約期間:けいやくきかん 契約の期間は通常2年です。</p>	<p>Contract validity period: Contracts are ordinarily for two years in duration.</p>
<p>契約の更新:けいやくのこうしん 契約期間満了の場合は、貸主、借主双方合意の上、契約を更新することができます。契約を更新する場合は、更新料(大抵、家賃1ヶ月分)という費用がかかります。</p>	<p>Contract renewal: A contract may be renewed upon expiration through the common consent of the lesser and lessee. A renewal fee, usually one month's rent, is required when renewing a contract.</p>
<p>解約:かいやく 解約内容にしたがって、事前(通常解約の1から2ヶ月前まで)に家主に通知しなければなりません。通知が遅れると、契約に従って不利益を被ることがあります。</p>	<p>Terminating the contract: If you wish to terminate your lease, you must give notice (normally one or two months in advance) to the landlord in accordance with the provisions of the contract. If you are late in giving notice, your deposit may not be refunded.</p>

(B)国際学生宿舎への入居を希望する場合 / For those who wish to apply to live in the International Student House

- 大学が保有している外国人留学生向けの宿舎です。民間アパートのような部屋探しや契約手続は不要ですが、

キャンパスから離れた場所にあります。キャンパス近くに居住したい場合は、(A)を選択することをお勧めします。
This is a university-owned dormitory for international students. There is no need to search for a room or make a contract like with private apartments, but they are located far from the campus. If you want to live near the campus, we recommend you to choose (A).

- 国際学生宿舎の詳細は「別紙1-1」をご確認ください。
Please refer to “別紙(Appendix) 1-1” for details of the International Student Housing.
 - 国際学生宿舎への入居を希望する場合は、「別紙1-2」も必ず提出してください。
If you wish to apply for international student house, please be sure to submit “別紙(Appendix) 1-2” as well.
-

様式 5「住宅紹介調書」で「(B)国際学生宿舎への入居を希望」を選択した人のみ提出してください。

Please submit this form only if you selected “(B) I would like to apply to live in the International Student House” in 別紙(Appendix) 5 “Housing Inquiry”.

Application Form for International Student House (国際学生宿舎入居希望書)

Personal details

Name (氏名):

Sex (性別): Male(男性) Female(女性)

Nationality (国籍):

Email Address:

I will apply for a TMU International Student House “Global House Chofu”. (国際学生宿舎「グローバルハウス調布」への入居を希望します。)

YES(はい)

NO(いいえ)

※Depending on room availability, a draw for room allocation might be held. The room allocation of International Student House will be announced after announcement of results. (空き状況により、抽選となる場合があります。入居可否については、合格発表後に、結果をご連絡いたします。)

Request religious consideration. (宗教上の配慮を必要とします。)

YES(はい)

NO(いいえ)

Additional Information 【確認事項】

In applying for the housing arrangement, please note that;

- ✓ You are responsible to pay the rent. (家賃は自己負担です。)
- ✓ Security deposit should be paid at the time of entering the House. (入居時に保証金を支払う必要があります。)
- ✓ In principle, the term of the contract will be one year from the date you move in.
Contract renewal may be possible up to 2 times.
(住宅の契約は入居日から原則 1 年間です。契約更新は 2 回まで可能な場合があります。)
- ✓ 6 months after you move in, it is possible to cancel the contract by notifying TMU one month in advance.
(入居してから 6 ヶ月後、1 ヶ月前通知により契約を解約することができます。)

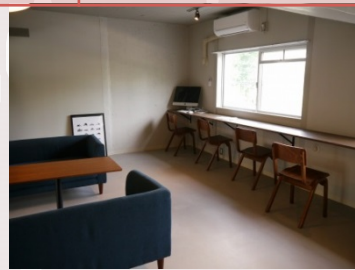
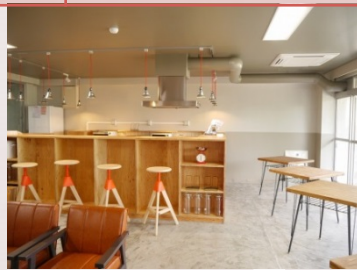
※Please note that you may not be able to live in the International Student House due to a lottery. If you could not get in there by the lottery, you need to find an accommodation by yourself. For your information, our partner company will assist you in finding a property. Details will be provided after the lottery results are announced. 抽選により入居できない場合があります。抽選で入居できない場合は、自身で住宅を手配していただく必要があります。協力会社が物件探しのサポートをしています。詳細は抽選結果発表後にお知らせします。

東京都調布市多摩川6-33-1
Tamagawa, Chofu-shi, Tokyo



グローバルハウス調布～東京都立大学の交通アクセスについて～
Transport Access between Global House Chofu and Minami-Osawa Campus

交通手段 Transportation	交通費 Transportation cost (one way)	所要時間 Required time
電車のみ By train 調布駅or 京王多摩川駅⇒南大沢駅 Chofu Sta. ⇒Minami-Osawa Sta. Keio-Tamagawa Sta	電車 297円 Train 297yen	約30分 (特急電車と普通電車で異なる) Required time: 30 min (depending on the type of train: express or slow)



グローバルハウス調布～物件概要について～
Property Description of Global House Chofu

賃料(月額) Monthly rent	62,500円(光熱水費/インターネット使用料込)(一般賃料の一部を大学が負担しています。) 62,500yen(utilities and internet access included) (University subsidized rent for TMU exchange students.)
保証金(入居時) Security deposit	62,500円 (退去後、清掃費を差し引いた額を返還します。追加で修繕が必要な場合、追加でその額も差し引かれます。) 62,500yen (Upon vacating the room, It will be refunded after cleaning expenses are subtracted. If there are extra expenses for original condition restoration or cleaning, such expenses will be also subtracted.)
個人居室内設備・仕様 Built-in	エアコン、ベッド、机、椅子、冷蔵庫(小型)、無線LAN等 Furnished with air-conditioner, bed, desk, chair, mini refrigerator, internet(Wi-Fi)
共有スペース Shared space	ラウンジ、キッチン、シャワールーム、トイレ、洗濯室、駐輪場、IHクッキングヒーター、食器、TV、無線LAN等 Shared space includes the lounge, kitchen, shower rooms, bathrooms, laundry room, and bicycle parking lot. Shared facilities include the IH cooking-heater, kitchenware, tableware, TV, Wi-Fi etc.



